

## 不動産クラファン事業開始

### 福岡県在住者に出資募る

#### 三好不動産



▶三好不動産が不動産クラファンで出資を募った福岡県内の大規模分譲戸建てプロジェクト

福岡県地場大手の三好不動産（福岡市）は、不動産クラウドファンディング（以下、不動産クラファン）事業を2021年12月に開始。資金調達の新たな手法としつつ、地元である福岡県の地域活性化にもつなげていく狙いだ。

第1弾は「三好不動産 篠栗まちづくりファンド」とし、21年12月9日に募集をスタートし、10日間で募集金額5000万円を達成した。同社が大規模開発を進める福岡県糟屋郡篠栗町内の宅地造成・分譲戸建てプロジェクトに個人投資家が資金を貸す貸し付け型のファンドで、一口1円から

投資可能。運用期間は6カ月間、分配金表面利回り2.2%で出資を募った。投資家の募集は、ファンズ（東京都港区）の運営する不動産クラウドファンディングサイト「Funds（ファンズ）」で行った。

特徴的なのは、応募できる投資家を福岡県在住者に限定した点だ。社長室広報課の齊藤寛シニアマネージャーは「全国に間口を広げるよりも、当社の商圏とする福岡県に限って当社やプロジェクトのファンになってもらうことで、地域の活性化につながるような事業にしていきたいと考えた」と話す。

5万円以上出資をした投資家に対しては、配当以外にも、地元篠栗町の

宿泊施設の宿泊券や飲食施設の食事券が抽選で当たる特典を付けた。加えて、投資先のプロジェクトである分譲戸建てを投資家が購入する際には、住宅ローンの優遇金利や

ハウスメーカーによる割引の対象になる。今後有効な案件があれば、地域の投資家とのチャネルづくりとして不動産クラファンを継続して提供していきたいとする。